

## 第1回中野区基本構想審議会

○日時 平成31年4月8日(月曜日)午後7:00~7:55

○会場 中野区役所7階 第8・9・10会議室

○内容

○出欠者

### 1 中野区基本構想審議会委員

出席委員(36名)

(委員24名)

相川 梓、饗庭 伸、和泉 徹彦、今村 亮、大塚 桂樹、岡井 敏、岡見 初音、  
小澤 温、岸 哲也、小池 浩子、興梠 与利子、五味 道雄、佐藤 真木、城山 智子、  
甚野 誠一郎、高橋 宏治、高橋 佐智子、能登 祐克、藤本 飛鳥、松本 洋子、宮脇 淳、  
室伏 渉、吉村 芳明、米持 大介

(臨時委員12名)

安藤 文隆、石山 麗子、笠尾 敦司、川村 和利、佐土原 聡、猿田 えり子、  
鈴木 照男、砂川 憲彦、染谷 安紀子、濱本 敏典、宮原 和道、横田 雅弘

欠席委員(3名)

岡本 秀子、新庄 恵子、由良 明彦

### 2 事務局

企画部長 高橋 昭彦

総務部長 高橋 信一

危機管理担当部長 滝瀬 裕之

新区役所整備担当部長 (総務部危機管理担当部長 滝瀬 裕之 兼務)

区民部長 青山 敬一郎

子ども教育部長(教育委員会事務局次長) 戸辺 眞

子ども家庭支援担当部長(教育委員会事務局参事) 小田 史子

地域支えあい推進部長 野村 建樹

地域包括ケア推進担当部長 藤井 多希子

健康福祉部長	朝井 めぐみ
保健所長	向山 晴子
環境部長	岩浅 英樹
都市基盤部長	豊川 士朗
まちづくり推進部長	角 秀行
中野駅周辺まちづくり担当部長	奈良 浩二

## 【議 事】

### ○高橋企画部長

皆さん、こんばんは。定刻となりましたのでただいまより、中野区基本構想審議会の第1回全体会を始めさせていただきますと思います。

会長が選出されるまでの間、企画部長の私、高橋が議事を務めさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

なお、本記録のため写真を撮らせていただいております。あらかじめご了承ください。

それでは、次第に沿いまして進めてまいります。

初めに委員の皆様への委嘱状の伝達でございますが、本日、時間の関係もございましてあらかじめ皆様方の机の上にお配りさせていただいております。大変失礼かと存じますが、お名前をご確認の上、ご了承願いたいと思います。

審議会の委員の皆様は25名でございます。また、主に部会に出席いただく臨時委員の皆様は14名となっております。欠席の方を含め当審議会の委員は資料1の名簿のとおりでございます。よろしくお願いいたします。

この審議会におきましては、条例によりまして委員の半数以上の出席が必要となりますが、本日は22名の方にご出席いただいておりますので成立いたしております。

それでは、初めに中野区基本構想審議会条例第5条の規定に従いまして、会長の選出を行います。条例では、会長は委員の互選によることとなっておりますが、本日初対面の方も多くいらっしゃいますので、皆様方に自己紹介をしていただきまして、その後に会長の選出をお願いしたいと思います。自己紹介でございますが、お時間の関係がございまして、簡単にお名前とご専門、ないしは所属団体などをお一人1分以内でお願いしたいと思います。

まことに勝手でございますが、宮脇委員から順にお願いできますでしょうか。よろしく  
お願いいたします。

#### ○宮脇委員

北海道大学の宮脇と申します。よろしくお願いいたします。専門ですけれども行政学、  
行政法、政策学を専門といたしております。重ねましてよろしくお願い申し上げます。

#### ○小澤委員

筑波大学の小澤と申します。私のほうは障害福祉を中心として社会福祉全般を専門とし  
ておりますので、よろしくお願いいたします。

#### ○和泉委員

和泉徹彦と申します。嘉悦大学で教員を務めております。専門は社会保障全般でござい  
ますが、中野区では子ども子育て会議の委員を務めさせていただいております。よろしく  
お願いいたします。

#### ○饗庭委員

首都大学東京の饗庭と申します。来年東京都立大学と名前が変わるのですけれども、都  
立の大学でございます。そちらのほうで都市計画や建築、まちづくり、そういったことを  
教えております、饗庭と申します。よろしくお願いいたします。

#### ○横田委員

すぐ近くにキャンパスがございます明治大学国際日本学部、横田と申します。専門は異  
文化間教育で留学生政策であるとかそういうことやってきましたが、外国の方がまちに住  
んでいるということからまちづくりに関心を持ちまして、まちづくりも自分の専門の1つ  
になっています。どうぞよろしく申し上げます。

#### ○砂川委員

帝京平成大学の砂川と申します。専門はスポーツ科学で、その中でも障害予防とか安全  
対策を専門としております。よろしくお願いいたします。

#### ○佐土原委員

横浜国立大学の佐土原と申します。私は建築の出身で都市の環境とかエネルギーとか防  
災、そういったことをやっております。どうぞよろしくお願いいたします。

#### ○笠尾委員

東京工芸大学芸術学部の笠尾と申します。専門はキャラクターデザインでして、ゲーム  
とかのキャラクターというよりキャラクターをどのように地域でコミュニケーションに生

かしていくかということを専門に行っております。よろしくお願いいたします。

#### ○石山委員

国際医療福祉大学大学院の石山でございます。去年の3月まで厚生労働省に所属をいたしておりまして、介護保険法の改正等に携わりました。専門は高齢領域を主とした社会福祉でございます。よろしくお願いいたします。

#### ○吉村委員

失礼いたします、吉村でございます。私は中野に65年住んでおりまして地元の者でございますが、かつての東京都立大学でエコロジカルプランニングとまちづくりを学んだ立場でございます。大学の立場ではございませんが、その後民間のデベロッパーや電鉄系の設計コンサルタントで、まちづくりやコミュニティづくりについて学んだり、実践してまいったところでございます。今はこの中野の地元のこれから先のまちづくりに対しての貢献をしようとしている立場でございます。ありがとうございました。

#### ○室伏委員

室伏と申します。私も中野で47年間こちらに住ませていただきました。実は早稲田大学で相撲部の監督をしております。中野区のわんぱく相撲で皆さんと一緒にここ5年ぐらいお手伝いさせていただきまして、地域の子どもたちが一生懸命やっている姿を見まして、非常に感銘しまして、もし何かできないかと思い、今回応募させていただきました。よろしくお願いいたします。

#### ○甚野委員

甚野と申します。鷺宮に住んでおりまして、中野区の防災リーダーを拝命しております。防災と鷺ノ宮駅周辺地区まちづくりのほうをいろいろとさせていただいております。今回公募委員ということで参加させていただきます。よろしくお願いいたします。

#### ○城山委員

公募委員の城山智子と申します。私は中野区の住民としてはまだ15年くらいで、小学校の3年生の母親としてもまだ新米なのですけれども、自分の仕事は東京大学で、中国語とか国際関係、社会学を教えております。こういう日本の地域自治についてはいろいろなことを勉強していかなければいけないので、教えていただくことも多いと思いますけれども、よろしくお願いいたします。

#### ○佐藤委員

公募委員の佐藤真木と申します。公募をしたのですけれども、申し訳ないです。軽い気持ちで

公募してしまいまして、こういう場だと思わずジーパンとかで来てしまいまして、済みません。できる限り邪魔をしないように頑張ります。よろしくお願ひします。

#### ○興梶委員

公募委員の興梶与利子と申します。甚野さんと同じく中野区の防災リーダーの事務局を担当させていただいています。中野には40年弱ぐらい住ませていただいているのですが、地域の防災会では避難支援部長として活動してきました。防災に携わってきた地元住民として参画できたらと思ひまして、応募させていただきました。よろしくお願ひいたします。

#### ○小池委員

公募委員の小池浩子と申します。よろしくお願ひします。私は、大学の進学と同時に上京しまして、それからずっと中野に20年ほど居住しております。早稲田大学でアートマネジメントを勉強いたしまして、卒業後ずっと劇場コンサルタントという仕事をしておりまして、全国各地で文化施設づくりのお手伝いをしております。なので実は通常は、仕事としては事務局さんの席の端っこのほうで座ってカタカタ緊張しながら議事録をつくっているほうです。ですので皆さんと和やかに協議をさせていただければと思ひます。よろしくお願ひします。

#### ○岸委員

公募委員の岸と申します、よろしくお願ひします。東中野五丁目小滝町会というところで町会長をしております、よろしくお願ひします。

#### ○岡井委員

岡井と申します。ふだんは障害者雇用とダイバーシティ関連の事業をして運営しております。中野に住んで今日でちょうど10周年でございます、最近中野の中でいろいろな活動に参加させていただいております。よろしくお願ひいたします。

#### ○大塚委員

皆さん、はじめまして。公募委員の大塚桂樹と申します。地元への愛が強すぎて、勢いで応募しました。明治大学在学中に、目の見えない方のための映画祭というのを企画しまして、赤十字で働いた後、現在は中野で貧困家庭の子ども向けの無料の映像授業を配信するという活動をやっております。どうぞよろしくお願ひします。

#### ○今村委員

こんばんは。今村亮と申します。5歳の子どものパパとして区立保育園でお世話になっております。仕事はカタリバという教育NPOで、中学生、高校生の放課後の居場所づく

りをやっていたのですけれども、いざ自分が子育てをしている中野区で何もできてないな  
ということを考えているときに、この公募に気づいて応募させていただきました。よろし  
くお願いいたします。

#### ○相川委員

公募委員の相川梓と申します。中野区で9歳と6歳と3歳の子どもが、それぞれ区立小  
学校と認可保育園でお世話になっている母親です。保育園の民営化を経験し、またこれか  
ら統廃合が予定されている小学校に子どもを通わせているということで、今後の中野の未  
来に何かその経験を生かせればと思い、公募に応募いたしました。どうぞよろしくお願い  
いたします。

#### ○宮原委員

皆さん、こんばんは。中野区介護サービス事務所連絡会ケアマネ部会で会長をしていま  
す、宮原と申します。よろしくお願いいたします。

#### ○濱本委員

こんばんは。一般社団法人中野区体育協会の専務理事をしております濱本でございます。  
どうぞよろしくお願い致します。

#### ○川村委員

中野区福祉連合会の代表で来ました、中野区視覚障害者福祉協会の副会長をしております  
川村和利と申します。どうぞよろしくお願い致します。

#### ○染谷委員

中野区私立保育園の園長会の代表として参りました、橋場そらとみどりの保育園大きな  
おうちという長い名前の保育園の園長をしております染谷安紀子と申します。どうぞよろ  
しくお願いいたします。

#### ○鈴木委員

中野工業産業協会の鈴木照男と申します。東中野に生まれてこの方ずっと中野に住んで  
おります。まちづくりだとか建築等について、環境について関心がありますので参加させ  
ていただいています。よろしくお願い致します。

#### ○猿田委員

中野区の民生児童委員協議会、主任児童委員の猿田です。よろしくお願い致します。

#### ○安藤委員

中野区の幼稚園の園長をさせていただいています安藤でございます。今般、私立幼稚園

連合会を代表して参加させていただきました。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

**○米持委員**

東京商工会議所から参りました米持と申します。会議所の中では産業活性化等の提言を行っております。よろしくお願ひいたします。

**○松本委員**

こんばんは。社会福祉士法人中野区社会福祉協議会の松本洋子と申します。地域福祉を推進する社会福祉法人として取り組んでおります。どうぞよろしくお願ひいたします。

**○藤本委員**

こんばんは。中野区立小学校PTA連合会、通称小P連から参りました藤本飛鳥と申します。小学校の保護者代表として取り組みたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

**○能登委員**

皆さん、こんばんは。中野区立中学校PTA連合会を代表いたしまして委員を務めさせていただきます能登祐克と申します。小P連と同様PTAを代表いたしまして頑張っていきたいと思ひます、どうぞよろしくお願ひいたします。

**○高橋佐智子委員**

こんばんは。中野区町会連合会副会長をやっております高橋佐智子でございます。どうぞよろしくお願ひします。

**○高橋宏治委員**

こんばんは中野区商店街連合会の高橋です。よろしくお願ひします。

**○五味委員**

東京都建築士事務所協会の推薦で参りました五味設計の五味でございます。中野区の前都市計画審議会の専門委員なんかもやりました。まちづくりのために頑張っていくのでよろしくお願ひします。

**○岡見委員**

中野区民生児童委員協議会のほうから出ております岡見と申します。

**○高橋企画部長**

ありがとうございました。どうぞよろしくお願ひいたします。

それでは続きまして、会長の選出をお願いしたいと思います。中野区基本構想審議会条例に基づきまして、会長につきましては委員の互選により選出をしていただきたいと思います。また副会長は会長によりご指名いただきたいと思います。

まず会長の互選を行いたいと思いますが、各委員にご異議がなければ事務局の案をお示しさせていただきますと存じますが、いかがでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

#### ○高橋企画部長

ありがとうございます。それでは、会長につきましては前回の基本構想審議会でも会長をお務めいただきました北海道大学公共政策大学院教授でいらっしゃいます宮脇淳委員をお願いしたいと思いますと考えますがよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

#### ○高橋企画部長

ありがとうございます。ご異議ございませんので会長につきましては宮脇委員に決めます。宮脇委員、大変恐縮でございますが、席のご移動をお願いいたします。

会長より一言ご挨拶を頂戴したいと思います。よろしくをお願いいたします。

#### ○宮脇会長

改めまして会長職を仰せつかりました北海道大学の宮脇でございます。よろしくお願い申し上げます。今回この基本構想の審議会でございますけれども、新たな区長をお迎えいたしまして、新たなステージに中野が向かっていく、そういう大切な時期の基本構想だと思っております。そういう中で少しでも皆さんの議論がスムーズに、また活発に展開できるように、そのような役割を仰せつかったのが会長だと思っておりますので、ぜひ皆様のご協力、また積極的なご意見をいただきたいと思います。よろしくお願い申し上げます。

(拍手)

#### ○高橋企画部長

ありがとうございました。それでは続きまして、会長から副会長の指名をお願いいたします。

#### ○宮脇会長

それではまことに僭越ではございますけれども、私より指名をさせていただきたいと思います。それでは、中野区健康福祉審議会でもご尽力をいただいております、筑波大学大



学院教授でいらっしゃいます小澤温委員に副会長をお願いしたいと思います。皆様いかがでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

(拍手)

#### ○宮協会長

では、よろしくお願い申し上げます。

#### ○高橋企画部長

それでは、ご了承いただいたということで、副会長は小澤委員にお引き受け願います。小澤副会長より一言ご挨拶を頂戴いたしたいと思います。お願いいたします。

#### ○小澤副会長

ただいま副会長に指名していただきました筑波大学の小澤と申します。筑波大学といいましても、実は私は東京キャンパス担当の責任者をしておりますので、つくばからわざわざ来ているというわけではなく、文京区から来ておりますので、ぜひこの機会、いろいろな形で皆様のご意見を頂戴した上で部会としてのまとめ、さらに副会長としての役割を果たさせていただきたいと思います。

あと、健康福祉審議会も大分中野区にかかわらせていただきましたので、いろいろな形で今回改めてご活動されている皆様のご意見を頂戴した上で、できる限りいいまとめをさせていただきたいと切に思っております。ご協力のほど、よろしくお願い致します。

(拍手)

#### ○高橋企画部長

続きまして、区長から審議会に諮問をさせていただきます。審議会を代表いたしまして宮脇 淳会長に諮問書をお渡ししたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

それでは、酒井区長、よろしくお願いいたします。

#### ○酒井区長

中野区基本構想委員会への諮問について。中野区基本構想審議会条例第2条の規定に基づき下記のとおり諮問いたします。

諮問事項、広範な区民の声を反映し、社会経済状況の変化や中長期的な社会動向、地域の先進事例等を見据えた中野区基本構想の改定に当たっての基本的な考え方及び盛り込むべき事項について諮問いたします。諮問理由についてはお読みください。よろしくお願い致します。

## ○高橋企画部長

諮問書につきましてはお手元に配付させていただいておりますので、ご覧いただきたいと思えます。

続きまして、区長よりご挨拶をさせていただきます。

## ○酒井区長

皆さん、改めましてこんばんは。中野区長の酒井でございます。昨年の6月に区長になりまして、そのときに最初の公約の中でも新たに中野区の基本構想をつくり出すということで、前の基本構想から13年ぐらいたっているわけでございますけれども、その間にいろいろな社会情勢の変化がありました。そんな変化をしっかり捉えて、10年後の中野区をどうしていくのかというのを、今日は皆さんここにお座りになってそうそうたるメンバーにお集まりいただきまして、ちょっと緊張感がありますけれども、本当にこんなすばらしいメンバーで基本構想を語っていただけること、本当に感謝申し上げます。

この改定については諮問の中にもありましたが、より多くの区民の皆さんの声を反映していきたいという考えがあつてから、実はこの基本構想審議会、過去にも増して大人数で審議会の構成をさせていただいたところでございます。この基本構想は中野に住む人々、働き、学び、活動するさまざまな人々にとってより豊かな暮らしやかかわりを実現していくために10年後に目指すべきまちの姿を描いた将来像ということで考えておりまして、これが区民の共通目標になると考えております。

中野区にはご存じのとおり魅力がある地域資源、それから中野ならではの文化がたくさんあると思っております。また中野区の最大の財産は人であると考えています。中野にはさまざまな文化や価値観を持った人々が住んで、訪れるとともに中野を愛して地域のために活発に活動している人、それから活動したいという熱意を持った人々がたくさんいらっしゃいます。こうした区民の皆さんが中野のまちのために思う存分活躍し、ともに地域を築いている姿が、私が思い描く10年後の中野区の姿。簡単に言ってしまうとそういうことでございます。

多様な人々が協働し合うことで新しいことが生まれていく。新しい価値や新しい生活、新しい仲間が生まれていくスタートアップのまち。少子高齢化の進展や中長期的な生産年齢人口の減少など多くの社会課題を抱えている現代だからこそ、区民の皆さんが未来に希望を抱いて共感や親しみを持つことができ、このまちに住んでよかったと思っただけの基本構想をつくっていききたいと考えております。

ここで目指す自治体の姿を簡単にお話ししたいと思いますけれども、皆さんは自治体3.0という言葉をお聞きになったことがあるでしょうか。これは生駒市、奈良県にある生駒市の市長、小紫さんが最近本で書いていることで、これ私すごく共感してまして、前例踏襲・現状維持・お役所仕事の域を出ない自治体を自治体1.0と言います。住民をお客様と捉えてそのニーズに応え続けようとする自治体を自治体2.0と言っています。自治体3.0は、住民と共創、共に創るですね。共創する自治体と定義する考え方です。地域社会の課題を解決するために、区民の皆さんの力を最大限に生かした取り組みを行う自治体が自治体3.0であり、今後中野区が目指す方向であると考えております。そのためには地域に飛び出して多様な方々と信頼関係を築き、ともに地域をつくっていきける職員、こちらも育成していく必要があると考えております。

今回の審議会はさまざまなご専門をお持ちの学識経験者の方々、中野区で活発にご活動されている団体の皆様、基本構想の改定に関心をお持ちの応募いただいた公募区民の皆様から構成されております。それぞれのお立場から現代の社会経済状況の変化、最先端の社会の潮流や先進事例、中野区の現状と課題等をご紹介いただきながら活発な議論が展開されることを期待しております。

なお、10月までの短い期間での集中審議になりますので、皆様のご審議をしっかりと受けとめながら基本構想の策定を我々としても進めていきたいと考えております。

委員を引き受けていただきました皆様に改めて御礼を申し上げますとともに、これからのご審議をお願い申し上げまして、ご挨拶にさせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

**○高橋企画部長**

ありがとうございます。区長ですが、次の予定がございますので、ここで失礼をさせていただきます。

**○酒井区長**

どうぞよろしくお願い申し上げます。

(区長退室)

**○高橋企画部長**

それでは、私の議事進行役につきましてはここまでとさせていただきます、宮脇会長に議事をお渡ししたいと思います。宮脇会長、進行のほうをよろしくお願いいたします。

**○宮脇会長**

それでは、ここからは私のほうで進行させていただきます。まずは、今日は初回ということもございますので、次に区の職員の皆様のご紹介をというのをさせていただきたいと思っております。お願いいたします。

**○高橋企画部長**

それでは区側の職員をご紹介させていただきます。お手元の資料3をご覧ください。こちらの名簿の順で一言ずつ所属と名前の自己紹介をお願いします。

**○高橋総務部長**

皆さん、こんばんは。総務部長の高橋でございます。よろしくお願いいたします。

**○滝瀬危機管理担当部長**

総務部危機管理担当部長滝瀬でございます。よろしくお願いいたします。

**○青山区民部長**

区民部長の青山でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

**○戸辺子ども教育部長（教育委員会事務局次長）**

子ども教育部長、教育委員会事務局次長の戸辺でございます。よろしくお願いいたします。

**○小田子ども家庭支援担当部長（教育委員会事務局参事）**

子ども家庭支援担当部長、教育委員会事務局参事小田でございます。よろしくお願いいたします。

**○野村地域支えあい推進部長**

こんばんは。お世話になっております。地域支えあい推進部長の野村でございます。よろしくお願いいたします。

**○藤井地域包括ケア推進担当部長**

地域支えあい推進部の中の地域包括ケア推進担当部長の藤井と申します。よろしくお願いいたします。

**○朝井健康福祉部長**

健康福祉部長の朝井でございます。よろしくお願いいたします。

**○向山保健所長**

保健所長の向山でございます。よろしくお願いいたします。

**○岩浅環境部長**

環境部長の岩浅と申します。よろしくお願いいたします。

○豊川都市基盤部長

都市基盤部長の豊川でございます。お願いいたします。

○角まちづくり推進部長

まちづくり推進部長の角と申します。よろしくお願いいたします。

○奈良中野駅周辺まちづくり担当部長

中野駅周辺まちづくり担当部長の奈良でございます。よろしくお願いいたします。

○高橋企画部長

事務局企画部長の高橋でございます。よろしくお願ひします。

○杉本企画課長

企画課杉本でございます。どうぞよろしくお願ひします。

○永見基本構想担当課長

基本構想担当課長の永見と申します。どうぞよろしくお願ひいたします。

それから基本構想担当は4名の職員がおります。このメンバーで基本構想審議会を運営してまいりたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

○高橋企画部長

以上でございます。どうぞよろしくお願ひいたします。

○宮協会長

どうもありがとうございました。どうぞよろしくお願ひいたします。それでは次に審議事項に入ります前に、中野区の主な特徴と取り組みにつきまして事務局のほうからご説明をお願いしたいと思います。よろしくお願ひいたします。

○永見基本構想担当課長

それでは私から中野区の主な特徴と取り組みということでご紹介させていただきたいと思ひます。

前方のスライドをご覧くださいか、お手元にも印刷したものがございますのでご覧いただければと思っております。

まず基本構想、基本計画の位置づけということで今回ご審議をいただきます基本構想でございますが、おおむね10年後に目指すまちの姿を描くものということで考えております。また基本構想実現のための総合計画ということで、現在の基本計画は10カ年のものなのですけれども、5年間の基本計画の策定を今後していきたいと考えてございます。

それから、それぞれの分野ごとの事業計画ということで基本計画に基づいて個別計画があるという流れになってございます。

それから、今回の基本構想の改定の考え方ということでございまして、まず1つは、先ほど区長からも話がありましたが、より広範な区民の皆様の声の反映をしていくということが1つの大きな考え方となっております。その1つといたしまして、皆様、基本構想審議会、かなり大きな規模で今回設置をさせていただいたということでございます。

それから、区民と職員のワークショップというものであったりとか、こちらは職員の話なのですが、職員のプロジェクトチームを設置したり、いろいろな形でさまざまな区民の皆様の声を伺って反映していければと思っております。それから、より区民の皆様が親しみ、共感を持っていただけるような基本構想ということで、基本構想の表現の仕方であったり、できた後の周知の仕方、そういったところにもさまざまな工夫をしていきたいと考えております。

それから、区長のほうから話がありましたが、新しい基本構想のキーワードということで、多様性、協働、スタートアップ、そんなキーワードがあったのかなと思っております。さまざまな、多様な方々が一緒に協働し合って新しい価値だったり、新しい生活が生まれていくと、そんなような基本構想のキーワードということで、部会などでご審議いただく際にこういったキーワードを時々振り返りながらお話をいただければと思っております。

続きまして、中野区のいろいろな状況をさまざまなデータであったり、そういったところでご紹介をしていきたいと思っております。

まずは、「区政情報の入手状況」ということで統計があるわけですが、年齢が若くなっていくにしたがって、十分に得られている実感が減っていくというような状況があるようでございます。

続いて区民参加、区政に対して参加していただくということでございますが、さまざまな手法があるということで、ピンク色にマークしてあるものが中野区でも実施しているものでございますけれども、それ以外にもいろいろな手法があるということでございます。

続いて人口の推移ということでございまして、今年までの昨今の人口の推移をデータにいたしてございます。こちら1970年代をピークにして減少していたわけですが、2000年ごろを境に増加に転じていると。また世帯数につきましてはおおむね一貫して増加を続けているという状況でございます。

それから将来の人口推計ということで、こちら社人研という社会保障・人口問題研究所のほうで出している人口の指数というものがあるのですが、そちらをもとにして長期的な人口推計というものを行いますと、先ほどの傾向からも見られますように人口がしばらくは増加傾向があるのかなど。その一方で2040年ごろからちょっと下がっていくというような推計がされているということでございます。

続いて年齢別は、年少、生産年齢、老年の推移ということで、老年人口につきましては一貫して増加を続けていると。その一方で年少人口等につきましては水準があまり変わっていないというような状況が推移しているということでございます。

続いて人口推計、今後の長期推計ということでございまして、こちらにつきましても老年人口については今後も増加を続けるというような推計がなされているということでございます。

続きまして、昼間人口・昼夜間人口比率ということでございます。こちらは昼間人口1990年を一旦底にしまして、その後、増加に転じているということで、夜間人口のほうが若干多い状況ではあるのですが、昼夜間人口比率ということでアップをしてきている。ただ特別区の平均から比べるとまだちょっと低い状況なのかなというところでございます。

続いて外国人数・外国人割合の推移ということで、こちらは現在の基本構想がおおむね3年前ぐらいにつくられているものなのですが、そこから大きく変化をしているものの1つなのかなと思っております。外国人の皆さんが2015年ごろを境にかなり急激に増加していると。こちらについては全国的な自治体の中でも増加率というものはかなり高いほうだということでございます。今後も増加が見込まれるということで考えています。

続きまして今、申し上げた外国人の皆さんですが、アジアの方々が中心ではございますがかなり多国籍の方が住んでいらっしゃるということでございます。

それから年齢別の人口ということで、中野区は20代、30代の割合が全国的な平均に比べてかなり多いということがございます。その一方で年少人口、高齢人口については割合少ないということでございます。

それから合計特殊出生率、出生数の推移ということで、国であったり東京都と比べるとちょっと低い状況ではございますが徐々に増加傾向にあるということでございます。

続いて「中野区への定住意向」ということで、ずっと住み続けるつもり、今のところは住み続けるつもりというご意向を持っていただいている方が8割を超えている、そんな状況でございます。

では、中野区のどんなところが生活環境としてよいのかというアンケートでございますが、交通の便がよいというのが一番多くて、そのほか買い物の便、病院や医療機関の便というところがトップ3になっているという状況でございます。

続いて取り組みですけれども、昨年平成30年の夏からパートナーシップ宣誓というものの受付を開始しています。これは、戸籍上は同一の性をお持ちの方のパートナーシップ宣誓をいただきまして、受領証等を発行する、そういった取り組みでございます。

それから、他の自治体との交流ということで、こちらは里・まち連携事業ということで遠隔の自治体と、5つの自治体と連携してさまざまな取り組みを実施しているところがございます。

それから中野区のシティプロモーションということで、これは最近の取り組みでございますけれども、ナカノミライブプロジェクトというワークショップであったりとか、ご存じの方もいらっしゃるかなと思いますが、中野大好きナカノさんというキャラクターの作成なども行っているところでございます。

続いて「町会・自治会の加入率」ということで、こちらについては50%以下という町会・自治会が37%であったりとか、こういった統計が出ているということでございます。

運営上の課題ということで、役員の高齢化や役員のなり手不足があるということで、町会・自治会ということで紹介させていただきましたが、さまざまところで地域の課題なのかなと考えているところであります。

それから、中野区内の保育園・幼稚園数ということで、公立と公立以外の割合というような形で示させていただいたところでございます。

続いて、待機児童数の推移ということで、2017年が近年で一番多かった状況なのですが、2018年では少し減少しているという状況でございます。

続いて子どもへの見守り活動というものを地域で行っていただいているかどうかということですが、70%ぐらいの方が特に何もしていないという状況がございます。

それから不登校児童・生徒の出現率ですけれども、2015、2016、2017で見ますとこのようなデータでございまして、小学校については全国、東京と比較してこの3年についてはやや低い状況なのかなと考えているところでございます。

続いて区立小中学校の体力調査結果でございまして、中野スタンダードというものがございます。中野区が設定している子どもの体力の目標でございますけれども、それぞれ小学校、中学校で16項目、18項目とか項目がありまして、項目として70%の児童・生徒が



それをクリアしている者の割合でございます。2015 年度と比較すると向上している状況があるのかなということでございます。

それから、「ひとり暮らし高齢者の推移」ということで、増加傾向にあるということでございます。65 歳以上の人口に占める 75 歳以上のひとり暮らし高齢者の割合が 2025 年には 3 割近くに達する見込みということでございます。

続いて、「何かあったときに相談する相手」というのが、4 割近くの方が特に相談できる方がいないと答えている状況でございます。

それから、区内の認知症高齢者の現状と 10 年後ということですが、現在 1.8 万人ぐらいということでございますが、10 年後には 2 万人を超えるような状況ということで推計されているということでございます。

続いて、身体障害者の方の状況ということで、年齢でいいますと 18 歳以上が 9 割、また 6 割ぐらいが 65 歳以上でございます。また、それぞれ等級などが記載されているところでございます。

続いて、「JR 中央線各駅の乗車人員数」ということですが、中野駅の乗車人員数が昨今、四季の都市が開いたところから急激に増加をしております。中央線の中で 4 番目と、吉祥寺を抜いている状況でございます。

続いて中野区内の主な駅の乗降客数ということで、中野駅がかなり増加をしている一方で、ほかの駅、周辺の駅については、中野坂上とか東中野が少し増えている状況はありますけれども、中野駅ほどは増えていないという状況でございます。

それから「西武新宿線沿線地域の商店数・年間販売額」ということで、こちらをご覧ください。ただきますように、中野区全域としてもそうなのですが、商店数、また販売額ともにおおむね減少傾向となっております。

続いて「地震に関する地域危険度」ということで、木造住宅が密集している地域が多数ございますので、東京都から危険レベル 5 に指定されている場所があるということでございます。

それから空き家数ということで、こちらは平成 29 年の調査の結果でございます。区全体で 850 棟ぐらいの空き家があるということで、地域によってそれぞれこのような状況だということでございます。

続いて「公園の満足度」ということで、「非常に満足している」、また、「まあ満足している」という方を合わせて大体半分ぐらいという状況でございます。

続いて1人当たりの公園面積ということですが、23区の中で下から2番目ということでございます。

それから最後、緑被率ということですが、データの年がバラバラだったりはその中でも、緑被率についても中野区は23区の中では低い傾向にあるのかなということ、いろいろなデータをざっとご紹介させていただきました。ご紹介させていただいたデータなどをもとにして、今後のご審議の参考にしていただければと思っております。どうもありがとうございます。

#### ○宮協会長

ありがとうございました。皆さんもいろいろとご質問したい点ですとか、こういう視点はないのかといったようなご希望等もあろうかと思っておりますけれども、今日はとりあえず区の特徴につきましてご説明をいただきまして、後ほど諮らせていただきますけれども、次回以降部会等も設置をしながら審議会の審議を進めてまいりますので、その場でまた細かいご議論、あるいはこういう資料ないのかといったようなことについてはご要望をお聞かせいただければと思っております。今日はかなり広範にわたる資料ですので、ご関心のあるところ、あるいはそれ以外のところでもご一読いただいているいろいろとご検討いただければと思います。

それでは、次に審議会の運営、本審議会の運営について皆様にお諮りしたいと思います。審議会は個人情報保護などの特別な理由がなければ積極的に公開し、透明性を確保することが大原則となっております。このことにつきましてまず事務局からご説明をお願いいたします。

#### ○永見基本構想担当課長

ご説明させていただきます。資料5をご覧くださいと思います。

「審議会運営上の申し合わせ（案）」ということで、審議会を公開、また傍聴される際のルールでございますが、録音撮影というのは原則できないと。ただ、審議会の決により許可をした場合はこの限りではありませんということでございます。

それから、審議会の秩序を乱すなど議事を妨害した場合は会長が退席を命ずることができるとのことでございます。

それから議事録についてですが、事務局として議事録をまとめるためにレコーダーで録音をいたします。それから、委員の方々に議事録の案を送付し、確認いただいた上で議事

録を作成いたします。議事録はホームページで公開いたします。議事録の発言者の氏名は原則として記載します、ということで案を示させていただきました。

#### ○宮協会長

ありがとうございます。ただいま審議会の運営上の申し合わせ（案）につきまして事務局よりご説明をいただきました。この内容につきまして何かご意見ございますでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

#### ○宮協会長

よろしいですか。それでは、この事務局案に基づきまして進めさせていただきたいと思っております。よろしくお願い申し上げます。

それでは原則公開ということで、傍聴も認めたいと思います。また議事録につきましては公開ということで、これは当然委員の皆様には一度ご確認をいただくというステップはとりますので、よろしくお願い申し上げます。

それでは、次に参りたいと思います。全体スケジュールの説明と部会の設置ということでございます。

まず部会の設置することについて確認をさせていただきたいと思います。非常に広範なテーマというものを抱えておりますので、1つ1つのテーマにつきまして深く議論をしていただきますために部会を設置したいと思いますけど、いかがでしょうか。よろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

#### ○宮協会長

それでは部会を設置させていただきたいと思います。

部会の設置につきましては、まずは事務局案がございます。また各部会の委員につきましては審議会条例の規定によりまして会長が指名することになっておりますが、これにつきましても事務局の案がございます。審議会の開催スケジュール等とあわせまして事務局からご説明をいただければと思います。

#### ○永見基本構想担当課長

それでは、資料6をご覧くださいと思います。「部会の設置について（案）」というものでございます。

事務局といたしましては、こちらに書かれている自治・共生・活力、子育て・教育、健康・医療・福祉、都市・防災・環境、ということで4つの部会、それから、それぞれの審

議内容ということで考えているところでございます。こういった内容で、なおかつ最初の資料1に委員の皆様の氏名などございましたけれども、それぞれの構成についてはこのようなメンバーということではいかがかということで案を示させていただいたところでございます。

割り振りにつきましては、それぞれのご専門であったりとか、これまでのご経験、また関心のある内容など、そういったところを参考にさせていただいて割り振りをさせていただいたところでございます。

それから、スケジュールということで資料7をご覧くださいと思います。本日4月8日ということで第1回全体会、今、開催しているところでございます。この後、部会を設置するということで第1回の部会の開催ということでいかがと考えております。

その後、4月の下旬から7月の上旬ごろにかけて、第2回、第3回、第4回の部会ということで開催を考えておきまして、それぞれ、第2回、第3回においては重点的にご審議をいただくテーマということで区からお示しさせていただいて審議いただくと。それから4回目の部会におきましては、重点テーマ以外の項目に関してもご審議いただきながら、また区民と職員のワークショップ、区民と区長のタウンミーティング、そういった区民の皆様のお声なども報告をさせていただきたいと思っております。

それから7月の下旬に第2回の全体会ということで、それぞれの部会の審議内容の共有、それから職員のプロジェクトチームからの提案、区民の皆様に対するアンケートの結果などの報告をさせていただき、そういったものを踏まえていただきながら中間のまとめを行っていただきたいと思っております。

それから、8月に部会をもう一度挟み、最後9月、10月と答申としてまとめていただくとということで考えているところでございます。

ちなみに部会の2回目から4回目の開催日の日程については（案）ということでお示しをさせていただいております。もし今後予定している日程に不都合などが生じた場合は、各部会で日程調整をいただければと考えているところでございます。

それから最後に資料8なのですが、資料8の最後のページにスケジュールが載っております。こちらは審議会のみではなくて基本構想全体の策定のスケジュールということで、2020年の6月ごろということで議会に対して提案するということをご予定しております。

私からの説明は以上でございます。

## ○宮協会長

ありがとうございました。部会の設置及び部会委員につきまして今、事務局のほうからご説明いただきましたけれども、今、委員の皆様が見ていらっしゃる資料のとおりということでもよろしいでしょうか。何かご意見ございましたらお願いいたします。

(「異議なし」の声あり)

## ○宮協会長

それでは部会の設置及び部会委員につきましては、事務局が用意いたしました(案)に添いまして行いたいと思います。

ご異議がなければ各部会を設置いたします。また部会の委員につきましては資料1のとおり指名したいと思いますのでご了承ください。審議会の開催スケジュールにつきまして事務局から説明があったスケジュール案のとおりということで進めさせていただければと思います。よろしくお願い申し上げます。

次に、部会の運営についてお諮りしたいと思います。部会の運営上の申し合わせにつきましては、先ほど全体会のご説明をさせていただいたとき、資料5でございますけれども、この内容と同様に取り計らいたいと思います。もう一度、資料をお手数ですけれどもご確認いただきまして、全体会と同様に取り扱いたいと思っております。よろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

## ○宮協会長

それでは、そのように進めさせていただきます。

今までのところで、全体といたしまして何か質問がございましたらご発言をお願いしたいと思います。いきなり質問してくるというのはなかなか難しいと思いますので、もちろんお戻りになられてから、何かこの辺ちょっとよくわからなかったのだけど、何かこの辺私としてはちょっと疑問があるのだけど、ということがございましたら、事務局のほうに遠慮なくお寄せいただきたいと思います。

それでは、よろしければこの後各部会に分かれていただきたいと思いますけれども、その前に配付されています資料の説明、これも事務局からお願い申し上げます。

## ○永見基本構想担当課長

本日の配付させていただきました資料の一覧ですが、次第の裏面に一覧が記載されておりますので、後ほどご確認いただければと思います。

それから、委嘱状が、任期が10月までということで、平成31年と書かれていると思います。まだ改元前ということで平成という形で表記をさせていただいておりますので、参考までにお伝えさせていただきたいと思います。

それから、皆様のお手元に緑色の袋があるかと思います。こちらは中野区町会連合会様からご提供いただいた袋でございます、町会連合会のお知らせ、またティッシュなども入っておりますので、町会連合会の皆様、今回ご協力いただいて提供いただいたことを改めて御礼申し上げたいと思います。ありがとうございます。

#### ○宮脇会長

ありがとうございました。連合会には御礼を申し上げたいと思います。

それでは、資料は持ち帰っていただきまして、また次の審議会のときの議論に生かしていただければと思います。

ここで、全体会については閉会をいたしまして、各部会に分かれていただきまして、もう一度同じようなことをやるわけですけれども、部会長の選出等を行っていただきたいと思います。

それでは、全体会はこれで閉会をいたします。

— 了 —